



## 平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ワイズテーブルコーポレーション

コード番号 2798 URL <http://www.vstable.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長

(氏名) 金山 精三郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員

(氏名) 平尾 健治

TEL 03-5412-0065

四半期報告書提出予定日 平成27年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	7,390	5.2	103	64.7	137	74.4	12	—
27年2月期第2四半期	7,026	4.2	62	△62.1	78	△62.0	△2	—

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 2百万円 (△24.7%) 27年2月期第2四半期 3百万円 (△96.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	4.58	—
27年2月期第2四半期	△0.90	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
28年2月期第2四半期	5,586		1,073		19.1	401.47
27年2月期	5,125		1,071		20.8	399.71

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 1,068百万円 27年2月期 1,063百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	0.00			
28年2月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,848	3.8	200	21.9	253	△0.3	78	85.4	29.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期2Q	2,660,900 株	27年2月期	2,660,900 株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	82 株	27年2月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期2Q	2,660,838 株	27年2月期2Q	2,660,900 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通しは、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融政策、財政政策を背景に一部大手企業を中心に企業収益の向上や雇用情勢の改善等が見られ、景気の緩やかな回復の兆しがありました。一方で、中国をはじめとする海外経済の減速リスクの影響もあり、景気の先行きは不透明な状況です。

外食産業においては、食材価格の高騰、人材確保の競争激化、また「食」の安心・安全に対する社内の関心の更なる高まりに加え、消費税増税後の消費マインドの影響からも、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、既存店舗のブラッシュアップに加えて、直営店及びFC店による新規出店を推進してまいりました。当第2四半期連結累計期間においては、引き続き、カジュアルレストラングループが好調に推移し業績に貢献したほか、XEXグループも回復基調であったことから、売上高は7,390百万円（前年同期比5.2%増加）、営業利益は103百万円（同64.7%増加）、経常利益は137百万円（同74.4%増加）となりました。

なお、四半期純利益につきましては、店舗閉鎖損失18百万円、減損損失33百万円、法人税等調整額46百万円の計上等により、12百万円（前年同期は四半期純損失2百万円）になりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次の通りです。

#### ①XEXグループ

「XEX」をはじめとする高級レストラン事業であるXEXグループについては、既存店のブラッシュアップに取り組み、一部店舗の不調の影響はあったものの、概ね回復基調となりました。また、平成26年8月に株式会社エスクリとの業務提携を行ったことにより、ブライダル事業の付帯サービス売上（ウェディングドレスおよび小物等）が剥落しましたが、広告宣伝費等のコストが削減されました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の同グループの売上高は2,399百万円（前年同期比0.5%減少）、営業利益は70百万円（同113.0%増加）となりました。なお、店舗数は直営店11店舗、FC店2店舗となりました。

#### ②カジュアルレストラングループ

カジュアルレストラングループについては、既存店の販売強化に加え、新規店舗の出店を推進してまいりました。直営店では平成27年3月に「SALVATORE CUOMO & BAR 浅草」を出店いたしました。また、同年8月に「Crystal Jade Shanghai Garden たまプラーザ」を閉店いたしました。FC店では平成27年7月に「SALVATORE CUOMO & BAR 千里中央」、「PASTA & PIZZA Salvatore Cuomo イオンモール広島府中」及び「PIZZA SALVATORE CUOMO 三井アウトレットパーク 北陸小矢部」、同年8月に「SALVATORE CUOMO & BAR 千葉」を出店いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の同グループの売上高は4,987百万円（前年同期比8.2%増加）、営業利益は581百万円（同4.9%増加）となりました。なお、店舗数は直営店40店舗、FC店38店舗となりました。

#### ③その他

その他は、食料品等の卸売、小売事業及び不動産賃貸事業等により構成されております。当第2四半期連結累計期間の同グループの売上高は3百万円（前年同期比10.0%増加）、営業損失は0百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,604百万円となり、前連結会計年度末に比べ536百万円増加いたしました。これは主として、現金及び預金の増加568百万円、売掛金の増加34百万円、繰延税金資産の減少56百万円等によるものです。固定資産は2,981百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円減少いたしました。これは主として、建物の減少78百万円、建設仮勘定の増加30百万円、のれんの減少21百万円等によるものです。

この結果、総資産は5,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ461百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,881百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円増加いたしました。これは主として、買掛金の増加204百万円、短期借入金の減少81百万円、未払金の増加26百万円等によるものです。固定負債は1,630百万円となり、前連結会計年度末に比べ338百万円増加いたしました。これは主として、長期借入金の増加352百万円、繰延税金負債の減少10百万円等によるものです。

この結果、負債合計は4,512百万円となり、前連結会計年度末に比べ458百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,073百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。これは主として、四半期純利益の計上12百万円等によるものです。

この結果、自己資本比率は19.1%（前連結会計年度末は20.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成27年4月16日に公表いたしました平成28年2月期通期連結業績予想を修正いたしました。

詳細については、平成27年10月13日に公表いたしました「平成28年2月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	875,906	1,444,292
売掛金	639,100	673,774
原材料及び貯蔵品	254,743	244,734
繰延税金資産	93,525	36,535
その他	210,436	210,991
貸倒引当金	△5,143	△5,457
流動資産合計	2,068,569	2,604,870
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,865,888	1,787,041
その他(純額)	304,996	341,152
有形固定資産合計	2,170,885	2,128,193
無形固定資産		
のれん	224,844	203,430
その他	52,652	50,402
無形固定資産合計	277,496	253,832
投資その他の資産		
敷金及び保証金	599,028	592,063
その他	26,865	24,771
貸倒引当金	△17,221	△17,011
投資その他の資産合計	608,672	599,823
固定資産合計	3,057,055	2,981,849
資産合計	5,125,624	5,586,719
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	678,196	882,721
短期借入金	906,776	825,461
未払金	726,549	753,073
未払法人税等	41,256	43,713
ポイント引当金	17,759	25,363
株主優待引当金	45,882	48,037
その他	345,515	303,407
流動負債合計	2,761,936	2,881,777
固定負債		
長期借入金	604,608	956,898
繰延税金負債	17,674	6,917

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産除去債務	451,784	458,477
その他	218,289	208,666
固定負債合計	1,292,357	1,630,960
負債合計	4,054,293	4,512,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	830,375	830,375
資本剰余金	898,683	898,683
利益剰余金	△474,057	△461,876
自己株式	—	△189
株主資本合計	1,255,000	1,266,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52	104
為替換算調整勘定	△191,459	△198,852
その他の包括利益累計額合計	△191,406	△198,748
少数株主持分	7,736	5,737
純資産合計	1,071,331	1,073,981
負債純資産合計	5,125,624	5,586,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	7,026,817	7,390,779
売上原価	5,928,593	6,162,360
売上総利益	1,098,224	1,228,419
販売費及び一般管理費	1,035,475	1,125,066
営業利益	62,749	103,352
営業外収益		
受取利息	280	221
協賛金収入	26,156	28,734
補助金収入	10,000	1,639
為替差益	—	10,754
その他	10,666	10,014
営業外収益合計	47,103	51,364
営業外費用		
支払利息	21,848	16,436
為替差損	5,373	—
その他	3,817	816
営業外費用合計	31,039	17,252
経常利益	78,813	137,463
特別利益		
固定資産売却益	863	104
特別利益合計	863	104
特別損失		
固定資産除却損	2,545	746
減損損失	12,341	33,583
店舗閉鎖損失引当金繰入額	383	—
店舗閉鎖損失	—	18,499
特別損失合計	15,269	52,828
税金等調整前四半期純利益	64,407	84,740
法人税、住民税及び事業税	21,669	28,616
法人税等調整額	44,231	46,455
法人税等合計	65,900	75,071
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,493	9,669
少数株主利益又は少数株主損失(△)	898	△2,512
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,391	12,181

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,493	9,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	51
為替換算調整勘定	5,265	△6,880
その他の包括利益合計	5,267	△6,828
四半期包括利益	3,773	2,840
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,356	4,839
少数株主に係る四半期包括利益	417	△1,999

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	64,407	84,740
減価償却費	155,898	168,564
減損損失	12,341	33,583
のれん償却額	21,413	21,413
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	187	104
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	549	2,154
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	3,807	7,603
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	2,586	—
受取利息及び受取配当金	△284	△226
支払利息	21,848	16,436
為替差損益 (△は益)	△999	△13,332
固定資産売却損益 (△は益)	△863	△104
固定資産除却損	2,545	746
店舗閉鎖損失	—	18,499
売上債権の増減額 (△は増加)	△64,604	△33,497
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,887	10,302
前払費用の増減額 (△は増加)	△18,596	△20,056
仕入債務の増減額 (△は減少)	242,321	203,946
未払金の増減額 (△は減少)	104,800	38,165
未払消費税等の増減額 (△は減少)	37,746	△73,695
前受収益の増減額 (△は減少)	—	△5,355
その他	△16,095	86,057
小計	563,122	546,049
利息及び配当金の受取額	283	227
利息の支払額	△21,646	△18,360
法人税等の支払額	△40,923	△27,934
営業活動によるキャッシュ・フロー	500,836	499,981
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△245,749	△181,927
有形固定資産の売却による収入	952	113
無形固定資産の取得による支出	△2,321	△2,279
貸付金の回収による収入	190	199
資産除去債務の履行による支出	—	△6,863
敷金及び保証金の差入による支出	△21,196	△8,973
敷金及び保証金の回収による収入	57	10,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△268,065	△189,471
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	155,986	49,513
長期借入れによる収入	420,000	723,000
長期借入金の返済による支出	△429,912	△501,538
自己株式の取得による支出	—	△102
リース債務の返済による支出	△14,448	△13,743
財務活動によるキャッシュ・フロー	131,625	257,129
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,998	745
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	361,397	568,386
現金及び現金同等物の期首残高	1,149,448	875,906
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,510,846	1,444,292

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,413,179	4,610,256	7,023,435	3,382	7,026,817	—	7,026,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,413,179	4,610,256	7,023,435	3,382	7,026,817	—	7,026,817
セグメント利益 又は損失(△)	33,101	554,688	587,789	△2,593	585,196	△522,447	62,749

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△522,447千円には、セグメント間取引消去額1,730千円、各セグメントに配分していない全社費用△524,178千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

金額的重要性が低いため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,399,947	4,987,113	7,387,060	3,719	7,390,779	—	7,390,779
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	123,385	123,385	△123,385	—
計	2,399,947	4,987,113	7,387,060	127,105	7,514,165	△123,385	7,390,779
セグメント利益 又は損失(△)	70,502	581,687	652,190	△555	651,634	△548,281	103,352

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、食料品等の卸売、小売事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

- 2 セグメント利益又は損失の調整額△548,281千円には、セグメント間取引消去額1,055千円、各セグメントに配分していない全社費用△549,337千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
- 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

【固定資産に係る重要な減損損失】

当第2四半期連結累計期間に、「XEXグループ」セグメントにおいて33,583千円の減損損失を計上しております。